

## 令和元年度 全柔連公認柔道指導者B指導員養成講習会 兼公認A・B指導員更新講習会 要項

- 1 主 催 公益財団法人全日本柔道連盟
- 2 主 管 神奈川県柔道連盟
- 3 目 的 柔道の安全指導の徹底、指導者の資質および指導力の向上、柔道全体の社会的信用と地位の確立のために公認柔道指導者の養成を図る。
- 4 実施内容 **【B指導員養成講習会】**  
講習 集合 18 時間（3日間） 検定試験 講習会終了後 1 時間  
課題レポート 後日 6 時間の課題レポート提出（1ヶ月程度の作成期間）  
※検定試験及びレポート課題の合格が認定された時点で資格が発効する。  
（受講年度と認定年度が同じ）  
※3日間全てを受講できない場合は複数年での受講も可能  
（詳細は県柔連指導者養成委員会担当者に問い合わせを）  
**【A・B指導員更新講習会】**  
B指導員養成講習会の1日目と3日目を更新講習とする  
1日受講で5ポイント、2日受講で10ポイント
- 5 期日会場 1日目 令和元年11月3日（日）9:00～17:00  
横浜吉田中学校コミュニティハウス  
横浜市中区山田町3-9 JR「関内駅」南口から徒歩8分  
2日目 令和元年11月10日（日）9:00～16:00  
3日目 令和元年11月17日（日）9:00～17:00  
浅野高等学校  
横浜市神奈川区子安台1-3-13日目 JR新子安駅・京急新子安駅から徒歩8分
- 6 受講条件 受講対象者は、全日本柔道連盟の「会員登録」ならびに「指導者資格登録」をしている者で、次の条件をすべて満たしている者とする。  
**【B指導員養成講習会】**
  - ・20歳以上、3段以上、C指導員認定後2年以上経過している者
  - ・2019年全柔連登録時に2段で、その後、3段に昇段した場合は、全柔連登録の段位を3段に修正登録してください。**【更新講習会】**
  - ・A・B指導員（C指導員は受講できない）
- 7 募集人数 会場の都合で養成講習会と更新講習会合わせて50名以内とする。
- 8 費 用 **【B指導員養成講習会】** 資格審査受験料6,000円（講習会受講費・資料代を含む）  
**【更新講習会】** 1日の場合 3,500円（受講費2,000円+テキスト代1,500円）  
2日の場合 5,500円（受講費4,000円+テキスト代1,500円）  
申し込み受付後、指定口座へ振り込む（受付後、個々に連絡します）
- 9 申し込み 別紙「講習会申込書」（Bと更新は別用紙）に必要事項を記載の上  
令和元年9月27日（金）必着で次へ申し込む。  
申込先 五地区（川崎・横浜・湘南・横須賀・警察）の事務局  
四団体（実柔連・学柔連・高体連・中体連）の事務局  
※メンバーIDや資格と認定番号の誤記・記入漏れがないようにしてください  
※五地区・四団体は、「講習会申込書」を取りまとめ、申込シートと申込書を  
9月末までに指導者養成委員会鈴木宛に送信してください。
- 11 その他 B指導員養成講習会に合格することにより日本体育協会認定柔道指導員資格の専門科目を免除される。

## 講習会日程

(講師の都合で1日の中で講習順序が変わることもある)

1日目(教室) 【11月3日(日)】5科目(7時間)

開講式

- 1 I-1 柔道論Ⅱ(柔道の歴史)
- 2 I-4(1) 柔道の科学Ⅱ(柔道指導に必要な生理学・栄養学的基礎)
- 3 I-4(1) 柔道の科学Ⅱ(柔道指導に必要な生理学・栄養学的基礎)

昼食・休憩

- 4 I-3 指導者の倫理Ⅱ(柔道指導者としての振る舞い)
- 5 I-2 安全管理・指導Ⅱ(柔道の安全管理・安全指導、事故予防策)
- 6 I-2 安全管理・指導Ⅱ(柔道の安全管理・安全指導、事故予防策)
- 7 I-4(2) 柔道の科学Ⅱ(柔道指導に必要な心理学・運動学的基礎)

2日目(柔道場) 【11月10日(日)】6科目(6時間)

- 1 II-1(1) 基本指導Ⅱ(基本指導)
- 2 II-1(2) 基本指導Ⅱ(投げ技の指導体系)
- 3 II-1(3) 基本指導Ⅱ(固め技の指導体系)

昼食・休憩

- 4 II-1(4) 基本指導Ⅱ(対人技能の指導体系)
- 5 II-2 体力トレーニングⅡ(柔道の体力トレーニング)
- 6 II-3 救急処置Ⅱ(柔道場での救急処置の実際)

3日目(教室) 【11月17日(日)】5科目(5時間)+検定試験(1時間)

- 1 I-5 マネジメントⅡ(チームマネジメント、合宿・大会運営)
- 2 II-4 審判規定と審判法Ⅰ(審判規定と審判法の概要)
- 3 III-1(1) 指導計画Ⅰ(指導計画立案の概要)

昼食・休憩

- 4 III-1(2) 指導計画Ⅰ(指導計画の実施と評価の概要)
- 5 III-2 対象に応じた指導法Ⅰ(ジュニア期とシニア期の柔道指導の基本)
- 6 試験準備(自習)
- 7 検定試験

閉講式

## 連絡事項

- 3日間とも8時40分～50分に受付を済ませてください。
- 9:00以降遅刻しての受講は認められません。
- 上履きに履き替えて入場してください。
- 受付時に名簿の全柔連メンバーIDと氏名に誤りがないか確認してください。  
(名簿のIDと氏名で認定証を作成し、全柔連にも報告し登録されます)
- 1日目の受付で受講番号を確認し資料(テキストとプリント類)を受け取ってください。
- 1日目・3日目は指定された座席に座ってください。
- 受講中はスマホ(撮影、通話、メール等全ての機能)を使用しないでください。
- 講師の都合で1日の中で講習順序が要項と変更になることもあります。
- 必需品

全柔連登録証(受付で名簿のメンバーIDと氏名に誤りがないか確認してください)

上履き(スリッパ)

筆記用具・ノート等

(3日目の検定試験受験者は鉛筆(シャープペン)・消しゴムを用意してください)

柔道衣(2日目【11月10日(日)】のみ)

昼食

※座席は指定ですので眼鏡使用者は忘れずに持参してください。

問い合わせ先 神奈川県柔道連盟  
教育普及部指導者養成委員会  
鈴木 常夫  
TEL 090-4013-1253